

## 北海道エンデューロ選手権第3戦ヒーローレーシング大会（ルスツ）観戦レポート

前日函館に行っていたこともあり、今回はその帰り道に、ルスツで行われた「北海道エンデューロ選手権第3戦ヒーローレーシング大会」の様を観戦してきた。



この日の天候は朝からどんよりした曇り空で、いつ雨が降ってもおかしくない感じ。

ビッグベアーは牧草地。雨が降ると滑って大変なコースに激変するので、ひょっとしたら今日も楽しい写真？が撮れるのでは？…という期待を込めながら、朝7時ころに会場入りした。

事務局に挨拶して、撮影ポイントを探るために一人でコースに出かけるも、路面がツルツル滑って走りづらい。カーブは逆バンクだし、下りもガレているところがあるので要注意な感じだった。結果的には、上の方は霧モヤがかかって望遠が使いそうになかったのも、とりあえず中間部のピット近くから撮りはじめることに決めた。

## ○ 受付・車検・開会式

8時から受付が始まり、間もなく車検も始まった。



今回のレースの出場台数は 60 台。

IA クラス 1 台、

IB クラス 12 台、

NA クラス 10 台、

NB クラス 20 台、

B クラス 3 台、

C クラス 9 台、

市販車エキスパートクラス 2 台、

市販車クラス 3 台だ。

雨が降る中で行われた開会式では、スズキ二輪の中川大会長のあいさつのあと、ブリーフィングが行われ、山崎コース長や平野審査委員から、くれぐれも事故・怪我のないよう頑張してほしいとの言葉があった。



## ○ B・C・市販車・市販車エキスパートクラスのスタート

9時になり、B・C・市販車・市販車エキスパートクラスが混走で元気よくスタートした。



このクラスは順調にいけば15～20分程度で戻って来るはず。

ピット近くの土手の方に移動して待ち構えていたら、まもなく514番の城山選手が土手を上ってきた。



それから数台通り過ぎたが、戻ってくるマシンが少なく様子がおかしい^^; そう思っているうちにコースマーシャルがやって来て、上の方が大変な状況になっているので、「手が空いている人は手伝いに行ってくれ」と言う声が聞こえてきた。

自分もバイクで行って見たら、てっぺん手前の轍のあるちょっとしたS字ののぼりのところで、数台がスタックしていた。



これは大変だとマシンをとめたら自分もスタックした一員に加わってしまい、他人を助けるどころか、汗をかきながら自らのバイクを押す羽目になってしまった。先ほどは大丈夫だったのに今はとにかく滑る。この時、履き潰しのタイヤで来てしまったことを後悔した。



レースに出ているわけでもないし、ここで体力を使いきってしまうわけにもいけないので、とりあえず草地のところにバイクを移動して、ここで様子を見ながら写真を撮ることにした。



市販車エキスパートクラスなど上手なライダーは、トラクションを利かせながら、2輪2足で上っていた。

ここでは2人の女性たちが「七転び八起き」的な感じで、懸命に頑張っていたのが印象的だった。

#### ○IA・IB・NA・NBクラスのスタート

公認クラスは雨が降る中でクラスごとにスタートした。



カメラを覗いていたら突然、目の前にゼッケン109番の小山選手が止まった。



で、

**つらい・・・！**

と一言いって、軍手をはめた二本指でチョキを出した。

でも自分はグーパーも出してあげられなかった(^^;

レース後に聞いた話では、午後のレースもあちこちで故障する車両が続出したりスタックしたりで、かなり大変な状況だったようだ。

自分も雨のおかげでレンズは曇るし、ライダーの勢いのある泥を浴びて、カメラも体も泥だらけ。ブーツの中もグチュ・グチュいほど水がたまって歩きづらく、こんなことなら長靴に履き替えればよかったと後悔した(^^;

## ○レースの結果



IAクラスは唯一参加した谷口選手が当然1位。

さすがに速かった！！

IB クラスは、1 位がゼッケン 0 2 番の佐藤選手、2 番がゼッケン 7 番の久保田選手。両人とも絶好調のようだった。



第 1 戦、第 2 戦を制した前田選手も順調そうに走っていたが、結果は 4 位だった。レース後に前田選手から話を聞いたら、「しんどかったので無理をしないでポイントを獲得するために我慢しながら走っていた」と言っていた。レースはまだ 5 戦も残っているので賢い選択だ！！

このクラスは、今回のレースで暫定ポイントランキングの順位が入れ替わった。佐藤選手が 2 位から 1 位へ、前田選手が 1 位から 2 位へと入れ替わったが、その差は 1 ポイントしかなく、予断を許せない。また、この日 67 歳の誕生日を迎えた久保田選手は、2 位に入り、暫定ポイントランキングでも着実に三番手をキープしている。順位よりも、とにかく楽しく走ることを大事にしていると言っていた。この考え方が趣味を長く続けられる秘訣のような気がした。

NA クラスは島田選手が三連勝。安定した走りで総合成績でも IA を抑えてトップだった。





2位は小山選手。辛そうな顔していたけど、実はかなり頑張っていたからのようだ。

彼は暫定ポイントランキングで4位に上がってきたが、このクラスの2番手以降は、トータルポイントが僅差なので、これからまだまだ入れ替わりがありそうだ。今後も気を抜かずに頑張ってもらいたいと思う。

さて、今後のレースは難所の少ない栗丘戦、夕張戦、その次は天候次第でコースが激変する日高で二連戦。最終戦は再びこのルスツ戦だ。

難所化することが少ないモトクロス系のコースや、天気次第で難所が発生する可能性の高い自然のコースを使ったエンデューロ系のレースがまだまだ残っており、ライダーの得意・不得意や天候が、レースの結果を左右することになりそうなので、今後のレース展開が俄然面白くなって来た感じがする。

## ○表彰式

雨の影響もあり、レースは2時間で終了し、14時過ぎから表彰式が行われた。

◇市販車クラス

◇市販車 EXP クラス ◇C クラス



1位 平田選手、2位 高橋選手、  
3位 白山選手



1位 菅原選手、  
2位 竹村選手



1位 高倉選手、2位 山本選手、  
3位 丸山選手、4位 佐々木選手、  
5位 高橋選手

◇ B クラス



1 位 丸山選手、

2 位 石川選手、

3 位 大石選手

◇ NB クラス



1 位 松山選手、2 位 伊原選手、3 位 秋元選手、4 位 中江選手、5 位 吉田選手、  
6 位 岩淵選手、7 位 佐藤選手、8 位 斎藤選手、9 位 美田選手、10 位 福田選手

◇ NA クラス



1 位 島田選手、2 位 小山選手、3 位 竹内選手、4 位 橋爪選手、5 位 奥谷選手、  
6 位 小林選手

◇ IB クラス



1 位 佐藤選手、2 位 久保田選手、3 位 堀選手、4 位 前田選手、5 位 山田選手、  
6 位 宮崎選手

## ○じゃんけん大会



## ○編集後記

久々の雨のルスツでレースに出るわけでもないのに、コースに出たら帰って来られるのか？とやや緊張。当初いろいろな写真を撮るためにコースの奥まで行く予定だったけど、刻々と悪化するコース状態を考えると、スタックしてしまうと写真どころではなくなるので、公認クラスの撮影は、無理せず徒歩の範囲で行動して正解だった。

結果的に撮影個所は少なかったけど、ライダーの真剣な姿に向かってシャッターを切っていたら、いつもより枚数が少ない割には自分なりに満足できる写真が多かった。

雨の中で撮ることも大変だけど、実は撮った写真を家で整理するのが一番大変な作業だ。せっかく撮り始めたレース写真なので、これからもできる限り撮り続けていきたいと思う。

最後に今回頑張られた選手の皆さん、応援の皆さん、スタッフの皆さん、大変お疲れ様でした。

次回は 8 月 5 日 (日)、栗丘のライディングパークで「北海道エンデューロ選手権 第 4 戦」が開催されます。参加される皆さん、頑張ってくださいね...(^^)

### ● 当日のリザルト

URL : <https://speedhive.mylaps.com/Events/1559545>

### ● 現在までのポイントランキング

URL : [https://www.jmpsa.or.jp/prg\\_img2/pdf/pdf2018071607551731348800.pdf](https://www.jmpsa.or.jp/prg_img2/pdf/pdf2018071607551731348800.pdf)

● 今回、撮ってきた写真はネット上のグーグルフォトに大量に保存してありますので、興味のある方は見てくださいね(\*^ ^\*)

URL : <https://photos.app.goo.gl/MiGCHqicm12PTw2W6>

by 2か (つか)